

社協だより しあわせ

猪苗代町社会福祉協議会

第 88 号

令和5年3月10日発行

社会福祉法人猪苗代町社会福祉協議会

猪苗代町大字千代田字中島 26-2

TEL (0242) 62-5168

72-1435

FAX (0242) 62-5183

HP <http://inawashiro-shakyo.or.jp>



去る2月7日、町内緑小学校において、ボランティア出前講座「高齢者疑似体験」を開催しました。高齢者の心身の特徴を知り、高齢者の生活について理解を深め、児童自身がどのように高齢者に関わっていったらよいのかを考える機会とし、高齢者を敬う気持ちを育みながら、思いやりのある行動が出来るようにすることを目的に、今年度も前年に引き続き4年生5名が参加しました。足には重り、肘と膝には曲げにくくするサポーター、手には物を掴みにくくする手袋をはめ、耳にはヘッドホン、目には専用のゴーグルをつけ、日常の高齢者の生活を疑似的に体験しました。

その恰好で廊下を歩いたり、階段を上り下りしたり、本や新聞を読むと児童たちからは「見えない」「重い」「自由にならない」といった声が聞かれました。

【高齢者疑似体験とは、高齢者体験装具を装着し、体の重さ、肘や膝の動きにくさの他、白内障とほぼ同じように見えるメガネを使って目の衰えを体験します。そして、加齢に伴う筋力低下や視覚障がいを経験することで、高齢者の身体状況を理解し、自分たちにどのようなサポートが出るかを考えるきっかけとします】



緑小学校

～サロン活動～

現在、町内に23サロンがあり、楽しく活動しています。
(休会サロン含む)

(高齢者サロン推進事業)

Q. サロンって・・・何をするとところ？

A. お茶飲み、おしゃべり、ゲーム、体操 etc
みなさんが主役。みなさんのやりたいことをやりましょう！

Q. お金はかかるの？

A. サロンごとによりますが参加者からお茶菓子代などで
数百円集めたりしています。(100円～300円ぐらいです)

Q. どんな人が参加するの？

A. おおむね65歳以上の方・・・だれでも参加できます！(地区によって違います)

Q. 誰に聞けばいいの？

A. サロンに興味・関心がある方はお気軽に社会福祉協議会までお尋ねください。
猪苗代町社会福祉協議会 Tel 62-5168 Fax 62-5183 (担当 小林・兼子・浅野・宗像)



～んだがら、元気～

(生活支援体制整備事業)

住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることの地域づくりを目的として・・・



◎猪苗代町民生児童委員協議会では1月24日(金)に
全国コミュニティライフサポートセンター

参事 橋本 泰典 氏 を講師に招き

～コロナ禍で考える 気にかける

・地域づくりと地域共生社会～

と題して研修会を実施し、コロナ禍でもお互いに気にか
け合い、人と人のつながりを深め日常的な支え合い
を大切にしていける重要性を学びました。



～買い物支援～



猪苗代町社会福祉協議会では現在、買い物送迎支援事
業として買い物ツアーを実地しております。買い物が
出来る場所が近くにない、移動手段がない等買い物困
難になりがちな高齢者を対象とし、自宅からお店まで
送迎するサービスを月1回のペースで行っております。
現在、千里地区と吾妻地区のみでのサービスでは
ありますが、参加者からは喜びの声が上がっており、
今後さらにサービスの範囲を拡大していく予定です。



地域包括支援センターとは？

地域包括支援センターとは、高齢者の方の様々な相談に総合的に応じ、保健、医療、福祉、地域での支え合いなど、多様な社会資源の提供を包括的、継続的に支援します。



地域包括支援センターには左記のイラストのようにケアマネージャーや社会福祉士、保健師など介護・医療・保健・福祉それぞれの専門知識を持った職員が在籍しており、様々な機関とも連携しながら機能しています。また、相談する専門家の種類に問わず、介護に関する相談なら全て**無料**で引き受けてもらえるので、費用の心配をすることなく安心して利用できます。

主な業務・役割は6つあり、右記のような総合的な相談支援、権利擁護のための業務、ケアマネジメント支援の業務、介護予防ケアマネジメント、介護予防支援、多面的支援の展開です。特に力を入れているのが介護関連で地域包括支援センターでは介護保険サービスに係る相談はもちろんのこと、実際に申請するサポートも行っています。

- 一例 ・介護保険について知りたい、、、
- ・貯金通帳やお金の管理が自分では不安になってきた、、、
- ・悪徳商法で高額な買い物をさせられた、、、
- ・介護保険で要支援と認定された、、、



等々、困っていることがあれば相談してみてください。

お元気クラブ

(高齢者生きがい活動支援通所事業)



活動が始まって23年目を迎えた「お元気クラブ」です。コロナ禍の昨今は、精神面、身体機能ともに「いつまでもお元気で」を合言葉に、猪苗代町老人福祉センター内にて、健康体操、リズム体操、脳トレ（プリント）、簡単な手芸などの活動を積極的に展開しています。

このサービスの対象者は概ね65歳以上の猪苗代町民で、介護保険非該当判定者、自分で入浴や送迎のバスに乗り降りできる方です。また、地区ごとに火曜日から金曜日にコースを分け活動しています。

ご利用1回300円と別途老人福祉センター利用料200円が必要です。このサービスの利用申請は猪苗代町役場保健福祉課が窓口です。



老人クラブ連合会

2月6日(月)にボウルサンシャイン会津若松にて今年度2回目のボウリング大会、2月24日(金)には猪苗代町老人クラブニューススポーツ大会が猪苗代町総合体育館「カメリーナ」にて開催されました。新型コロナウイルスの影響で会う機会が少なくなりましたが、皆さん、久しぶりに会う仲間と談笑しながら楽しくプレイされていました。



ニューススポーツ大会



ボウリング大会

身体障がい者福祉会

猪苗代町身体障がい者福祉会は年に数回、磐梯町身体障がい者福祉会と交流事業を行っており、2月17日(金)に穴原温泉「いづみや」にて新年交流会を開催しました。

交流会では日帰り温泉で汗を流し、談笑を楽しみ、来年度の事業計画についての話し合いを行ってから昼食会となりました。参加された皆さんはまだまだ元気で笑い声が施設内に響くぐらい楽しんでおられました。



～ おしらせ ～

有料道路の障がい者割引制度の見直しが行われ「1人1台要件の緩和」、「オンライン申請の導入」が決定しました。利用開始日は令和5年3月27日(月)からとなります。

※詳細につきましては各道路会社のHPをご覧ください。

移転のご案内

猪苗代町地域包括支援センター

猪苗代町地域包括支援センターは令和5年4月1日(土)より一般財団法人温知会から猪苗代町社会福祉協議会へ運営委託先の変更に伴い、現在の町立猪苗代病院から移転し、猪苗代町社会福祉協議会(猪苗代町地域福祉交流センター内)となります。

移転前 町立猪苗代病院内

移転後 猪苗代町社会福祉協議会内
(猪苗代町大字千代田字中島26番地2 猪苗代町地域福祉交流センター内)

問い合わせにつきましては下記の連絡先までご連絡下さい。

猪苗代町役場 保健福祉課 高齢者福祉係
猪苗代町地域包括支援センター

☎(62) 2115
☎(72) 1530